

時計算

4時と5時のあいだで次の条件を満たすのは何時何分ですか。

- (1) 長針と短針が重なるとき
- (2) 長針と短針の角度が 90° になるとき

時計算…

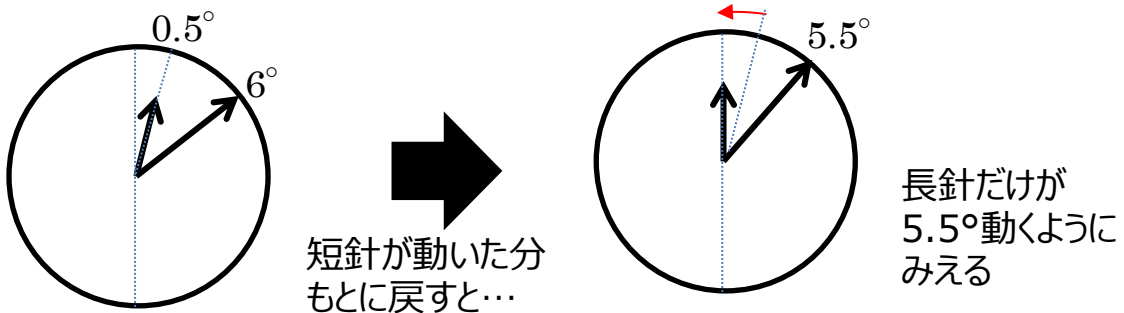
答えがきれいな分数でないので、不安になることもありますが、そんなことは、ほっとけ〜い！

まずはこう解け！

- Step1 はじめの時刻（この問題なら4時）の時計の図を書く！
- Step2 短針は動かさず、長針が1分間に5.5°動くとして計算する！

確認しておこう！【時計算の基本的な考え方】

長針は1時間（60分）で1周（360°）→1分間で6°
 短針は1日（24時間）で1周（360°）→1時間30°→1分で0.5°
 長針と短針両方とも動くとして考えると考えづらいので短針は動かないものとして考える。



短針は動かずに、「長針が1分間で5.5°ずつ動く」として計算する！

😊 解き方

(1) 長針が120°進めば良いので、 $120 \div 5.5 = 21\frac{8}{11}$

答え $21\frac{8}{11}$ 分

(2) 90°になるのは2回あることがわかる。1回目は(120-90=)30°、2回目は(120+90=)210°進めばよい。

1回目 $(120 - 90) \div 5.5 = 4$ 時 $5\frac{5}{11}$ 分

2回目 $(120 + 90) \div 5.5 = 4$ 時 $38\frac{2}{11}$ 分

答え 4時 $5\frac{5}{11}$ 分、4時 $38\frac{2}{11}$ 分